

プログラム委員会 担当：坂井富美有

◆11月度プログラムのご案内

第2462回 2日(金)9:30～ 柿の収穫支援活動例会  
第2463回 9日(金)12:30～ 会員卓話 安藤 摩里さん  
第2464回 16日(金)12:30～ ゲスト卓話 美濃加茂市長様  
第2465回 30日(金)12:30～ 年次総会

ロータリー情報委員会 担当：高井 文洋

◆11月度IDM開催のご案内

日時：平成30年11月16日(金)18:30～

場所：シティホテル美濃加茂4F 桂の間

ホスト：三品ゆき子さん リーダー：小原 岳史君

メンバー：安藤 摩里さん 林 松美君 堀野 義夫君  
水谷 美紀さん 中嶋 浩紀君 戸谷 隆平君  
大脇ちさとさん 鈴木 玄二君

ニコニコBOX委員会 担当：濱田 龍一

藤吉 紀美君：例会出席御苦勞様です。安江君、勝川君、  
宜しく願い致します。

若尾 文子さん：福島さん、大変お世話になりました。  
楽しくて、嬉しくて・・・ロータリーの友情あ  
りがとうございます。

勝川 生年君：安江委員長、財団情報楽しみです。

井尾 達之君：勝川さん、ガンバッテ！

大野 博文君：安江社長、卓話担当楽しみにしています

三品ゆき子さん：福島さん、女性の皆さん、昨日は有難  
うございました。

安藤 摩里さん：ロータリー女子会有難うございました。  
とても楽しかったです。福島さんに素敵な会を  
企画して下さい感謝です。

安江 敬司君：本日は担当です。宜しく願い致します。

大脇ちさとさん：福島さん、昨日は女子会の開催を有難  
うございました。ご一緒に頂いた皆様有難う  
ございました。

坂井富美有君：安江君、卓話楽しみです。

石田 公司君：安江さん、勝川さん宜しくお願ひします。

同文 { 三輪 哲哉君・山田 彰君・戸谷 隆平君  
佐久間良直君・西田 逸夫君・福島 房子さん  
高井 文洋君・堀野 義夫君・樹下 芳博君  
豊田 暁君・島田 紳助君・鈴木 玄二君  
藤川 敬太君・濱田 龍一君

◎幹事報告・・・幹事：勝川 生年

☆ガバナーより地区大会参加のお礼状拝受。

☆下呂RCより飛騨地区IAC合同研修会臨席のお礼  
状拝受（井尾君出席）

☆11月度定例理事会は、次週柿の収穫作業終了後に  
開催致します。場所は山本公民館です。追ってご案内。

本日の行事

■CF・会員増強委員会 委員長：安江 敬司 君

地区国際奉仕小委員会 委員：勝川 生年 君

「地区ロータリー財団セミナー報告&補助金の状況  
ポリオ撲滅活動等について」



◇皆さん、こんにちは。  
ロータリー財団小委員会  
委員長の安江です。7月  
21日(土)第1回ロータ  
リー財団セミナーが岐阜  
グランドホテルで開催さ  
れました。藤吉紀美会長  
と出席させて頂きまし  
た。主にポリオ撲滅につ  
いて話がありました。

10月20日(土)第2回地区R財団研修セミナーが津市  
で開催され、これは私一人で行って参りました。主に補  
助金の活用の説明がありました。この2回目のセミナー  
の出席は、地区から補助金を頂けること条件となっ  
ています。その任務は果たしたのかなと思います。お配  
りしています資料をご覧ください。現在の補助金のシステ  
ムが2013年度にスタートしました未来の夢計画から始ま  
りまして、本年度で6年目を迎えました。今まで実施さ  
れた補助金の金額は地区R財団の総額77万ドル約8,500  
万円、大きな成果を上げています。この夢計画から補助  
金制度は解り易く整理されて、特に手続きの仕方が分か  
りやすくなりました。補助金の財源は、ロータリアンから  
の年次基金寄付、EREY=150ドル、恒久基金寄付1,000ドル  
以上の寄付、これは元本には手を付けず収益を分配しま  
す。使途指定寄付これは主にポリオプラス基金で、今年  
度の目標額は一人30ドルとなっています。年次基金で  
は、「あなたも毎年150ドルを」というスローガンになっ  
ています。年次基金寄付の一年間に寄付された金額は3  
年間R財団で投資運用されて、50%が、国際財団活動資  
金WFとして、残りの50%が地区の財団の活動資金DD  
Fとして地区に配分されます。2年間で10万ドルが今回上  
乗せで使えるそうですので、来年度とその次の年度で5  
万ドルずつと言う事になります。今年の地区の補助金を藤  
吉会長がされた少年スポーツ体験研修を実施しました。  
地区の補助金の仕組みとして、地元、海外を問わず比較  
的小規模なプロジェクトに使用できる。地区が補助金を  
管理し、短期の1度だけのプロジェクト。支給割合とし  
て、申請の3年前のクラブの年次寄付金(EREY)により決  
定されます。グローバル補助金の仕組みとして、6つの  
重点分野のいずれかに関する事①平和と戦争/紛争  
解決②疾病予防と治療③水と衛生設備④母子の健康⑤基  
本的教育と識字率向上⑥経済と地域社会の発展。これは  
地区の補助金と違って、持続可能で大規模なプロジェクト  
と言う事です。補助金の利用状況として、2018～19年  
度地区補助金総額は117,258ドル。2019～20年度は、予想  
として123,960ドル更に5万ドルが上乗せられます。補助金  
を使うには複数年の準備が必要となります。また、覚書  
(MOU)に記載された条件と要件に従い同意書を11  
月30日までに提出しなければなりません。補助金の対象  
となる事業として、地元、海外を問わず人道的プロジェ  
クト、奉仕プロジェクト、奨学金に使用できる。財団の  
使命に関連している事。ロータリーに対する地域にニー  
ズを掘り起こす事業に使用する。それで、周年事業や継  
続事業には使用できません。寄付行為や単なる物品の寄